

# 受入環境の充実に向けて

---

# H30年度の試行内容(概要)

## 受入環境の充実に向けて

|                 | 休憩施設の充実  | 移動のサポート   | イベント・モニターツアーの実施                          | ルート案内や周知                                       |
|-----------------|--|---|--|--|
| H29年度試行から得られた評価 | ○サイクルラック設置等を行ったが、「休憩施設が少ない/自動販売機が少ない」との意見  | ○「輪行サービス」、「荷物輸送サービス」、「緊急サポート体制」を充実して欲しいとの意見         | ○イベント・モニターツアー参加者からは「走りやすい」や「景観・食に満足」との評価 | ○サイクリングマップやプロモーション動画を作成し好評価                    |
| H30年度試行実施内容     | ○民間施設や関係機関等と連携し、サイクルラック、修理工具・空気入れ・ボトル給水等を備えた休憩施設を増加させる取組を実施。<br>○自転車の持ち込み可能な宿泊施設を増加させる取組を実施。 | ○民間事業者と連携して、輪行・自転車輸送・荷物輸送サービス、緊急サポート、レンタサイクルの充実を図る。 | ○サイクリングイベントやモニターツアーを継続実施。                | ○サイクリングマップの作成・配布、プロモーション動画の作成・配信、イベント等でのPRの実施。 |

# 試行内容 ①休憩施設の充実

○サイクリストが途中で食事や休憩を行いやすくすることを目的に、民間施設や関係機関等と連携し、サイクルラック、修理工具、空気入れ、ボトル給水等を備えた休憩施設を増加させる取組実施。  
 ○また、宿泊施設を利用しやすくすることを目的に、自転車持ち込み可能な宿泊施設を増加させる取組実施。

## ▼サイクルラック 試行前:30箇所⇒試行後H29:97箇所 H30:149箇所(+52)

交通結節点(空港・駅等)



稚内空港(稚内市)  
【きた北海道ルート】



たんちょう釧路空港(釧路市)  
【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】

公的施設(道の駅等)



道の駅なかさつない  
(中札内村)【トカプチ400】

民間施設



コンビニ(上川町)  
【石狩川流域圏ルート】



宮島沼水鳥・湿地センター  
(美唄市)【石狩川流域圏ルート】



阿寒ロイヤルバレイスキー場(釧路市)  
【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】

## ▼宿泊施設内への自転車持ち込み 試行前:6箇所⇒試行後H29:7箇所 H30:30箇所(+23)



室内への自転車  
持ち込みが可能



廊下での自転車  
保管が可能



室内への自転車  
持ち込みが可能



室内への自転車  
持ち込みが可能



熱中CAMPUS SARABETSU  
ゲストハウス(元熱中中学校)  
(更別村)【トカプチ400】



HOTEL TAITO (鶴居村)  
【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】



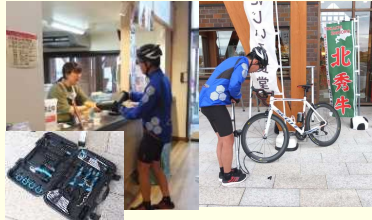
ピパの湯ゆ〜りん館新館ANNEX  
(美唄市)【石狩川流域圏ルート】

## ▼修理工具、空気入れ、ボトル給水 試行前:19箇所⇒試行後H29:56箇所 H30:66箇所(+10) 空気入れ 試行前:24箇所⇒試行後H29:68箇所 H30:111箇所(+43) ボトル給水 試行前:52箇所⇒試行後H29:80箇所 H30:86箇所(+6)

修理工具・空気入れ



道の駅わっかない(稚内市)  
【きた北海道ルート】



道の駅ピアしほろ21  
(土幌町)【トカプチ400】

ボトル給水



十勝川温泉ガイドセンター  
(音更町)【トカプチ400】

## ▼JRとの連携による休憩施設の充実

試行前:0箇所⇒H30:5箇所(+5)  
 JR駅※における修理工具・空気入れの無料貸出

※宗谷線の5駅(名寄・音威子府・幌延・南稚内・稚内)



宗谷線稚内駅  
(稚内市)【きた北海道ルート】

## ▼各種団体との連携による休憩施設の充実

「わが村は美しく一北海道」  
との連携

試行前:0箇所⇒H30:2箇所(+2)

休憩施設を提供

野菜直売所+サイクルツーリズム拠点  
(サイクルラック・空気入れ・工具を用意)



大福屋「愛ふくふく」  
(愛別町)【石狩川流域圏ルート】



畑の観光拠点  
「トライアグリ以平の丘」  
(帯広市)【トカプチ400】






# モデルルートにおけるサイクルラックの設置状況

以下、( )内はH29年度の数値

## 1. きた北海道ルート

【L=350km】

道の駅  : 6施設 (6施設)  
 空港  : 2空港 (2空港)  
 民間施設 ★★ : 14施設 (13施設)  
**合計: 22施設 (21施設)**  
 設置間隔 H29: 17km/箇所 ⇒ H30: 16km/箇所

|   |                           |                         |                    |
|---|---------------------------|-------------------------|--------------------|
|  | サイクルラックを新たに設置した道の駅        | 2施設                     | } 計33施設<br>(31施設)  |
|  | サイクルラックを設置している道の駅(H29年度)  | 31施設                    |                    |
|  | サイクルラックを設置している空港          | H30年度 7空港               | (7空港)              |
| ★   | サイクルラックを新たに設置した民間施設       | 50施設                    | } 計109施設<br>(59施設) |
| ★   | サイクルラックを設置している民間施設(H29年度) | 59施設                    |                    |
|   |                           | <b>合計: 149施設 (97施設)</b> |                    |

【モデルルート全長1,670km】 設置間隔 H29: 17km/箇所 ⇒ H30: 11km/箇所

## 2. 石狩川流域圏ルート

【L=430km】

道の駅  : 12施設 (12施設)  
 空港  : 3空港 (3空港)  
 民間施設 ★ : 7施設 (0施設)  
**合計: 22施設 (15施設)**  
 設置間隔 H29: 29km/箇所 ⇒ H30: 20km/箇所

## 3. 阿寒・摩周・釧路湿原ルート

【L=310km】

道の駅   : 5施設 (4施設)  
 空港  : 1空港 (1空港)  
 民間施設 ★★ : 34施設 (2施設)  
**合計: 40施設 (7施設)**  
 設置間隔 H29: 44km/箇所 ⇒ H30: 8km/箇所

## 5. 富良野・占冠ルート

【L=180km】

道の駅  : 2施設 (2施設)  
 民間施設 ★ : 13施設 (13施設)  
**合計: 15施設 (15施設)**  
 設置間隔 H29: 12km/箇所 ⇒ H30: 12km/箇所

## 4. トカプチ400【L=400km】

道の駅   : 8施設 (7施設)  
 空港  : 1空港 (1空港)  
 民間施設 ★★ : 41施設 (31施設)  
**合計: 50施設 (39施設)**  
 設置間隔 H29: 10km/箇所 ⇒ H30: 8km/箇所



# モデルルートにおける自転車持ち込み可能な宿泊施設の状況

以下、( )内はH29年度の数值

★ 自転車持ち込み可能な宿泊施設(民間施設) 23施設  
★ 自転車持ち込み可能な宿泊施設(民間施設)(H29年度) 7施設

合計: 30施設(7施設)

【モデルルート全長1,670km】 設置間隔 H29:239km/箇所 ⇒ H30:56km/箇所

## 1. きた北海道ルート

【L=350km】

民間施設 ★ : 1施設(1施設)

合計: 1施設(1施設)

設置間隔 H29:350km/箇所 ⇒ H30:350km/箇所

## 2. 石狩川流域圏ルート

【L=430km】

民間施設 ★ : 1施設(0施設)

合計: 1施設(0施設)

設置間隔 H29:なし ⇒ H30:430km/箇所

## 3. 阿寒・摩周・釧路湿原ルート

【L=310km】

民間施設 ★★ : 17施設(6施設)

合計: 17施設(6施設)

設置間隔 H29:52km/箇所 ⇒ H30:18km/箇所

## 5. 富良野・占冠ルート

【L=180km】

合計: 0施設(0施設)

設置間隔 H29:なし ⇒ H30:なし

## 4. トカプチ400【L=400km】

民間施設 ★★ : 11施設(0施設)

合計: 11施設(0施設)

設置間隔 H29:なし ⇒ H30:36km/箇所

0 25 50 100 キロメートル







# モデルルートにおける修理工具の設置状況

以下、( )内はH29年度の数值

## 1. きた北海道ルート

【L=350km】

道の駅  : 5施設(5施設)  
 鉄道駅  : 5施設(0施設)  
 民間施設   : 2施設(1施設)  
**合計: 12施設(6施設)**  
 設置間隔 H29:58km/箇所 ⇒ H30:29km/箇所

|  |           |                   |
|--|-----------|-------------------|
|  修理工具を新たに設置した道の駅        | 0施設       | } 計29施設<br>(29施設) |
|  修理工具を設置している道の駅(H29年度)  | 29施設      |                   |
|  修理工具を設置している空港          | H30年度 1空港 | (1空港)             |
|  修理工具を新たに設置した鉄道駅        | H30年度 5駅  | (0駅)              |
|  修理工具を新たに設置した民間施設       | 5施設       | } 計31施設<br>(26施設) |
|  修理工具を設置している民間施設(H29年度) | 26施設      |                   |
| <b>合計: 66施設(56施設)</b>  |           |                   |

【モデルルート全長1,670km】 設置間隔 H29:30km/箇所 ⇒ H30:25km/箇所

## 2. 石狩川流域圏ルート

【L=430km】

道の駅  : 12施設(12施設)  
 民間施設  : 1施設(0施設)  
**合計: 13施設(12施設)**  
 設置間隔 H29:36km/箇所 ⇒ H30:33km/箇所

## 3. 阿寒・摩周・釧路湿原ルート

【L=310km】

道の駅  : 4施設(4施設)  
 民間施設  : 1施設(1施設)  
**合計: 5施設(5施設)**  
 設置間隔 H29:62km/箇所 ⇒ H30:62km/箇所

## 5. 富良野・占冠ルート

【L=180km】

道の駅  : 2施設(2施設)  
 民間施設  : 4施設(4施設)  
**合計: 6施設(6施設)**  
 設置間隔 H29:30km/箇所 ⇒ H30:30km/箇所

## 4. トカプチ400【L=400km】

道の駅  : 6施設(6施設)  
 空港  : 1空港(1空港)  
 民間施設   : 23施設(20施設)  
**合計: 30施設(27施設)**  
 設置間隔 H29:15km/箇所 ⇒ H30:13km/箇所












# モデルルートにおける空気入れの設置状況

以下、( )内はH29年度の数值

## 1. きた北海道ルート

【L=350km】

道の駅  : 5施設 ( 5施設)  
 鉄道駅  : 5施設 ( 0施設)  
 民間施設   : 7施設 ( 6施設)  
**合計: 17施設 (11施設)**  
 設置間隔 H29: 32km/箇所 ⇒ H30: 21km/箇所

|   |                        |          |                          |
|---|------------------------|----------|--------------------------|
|  | 空気入れを新たに設置した道の駅        | 1施設      | } <b>計33施設</b><br>(32施設) |
|  | 空気入れを設置している道の駅(H29年度)  | 32施設     |                          |
|  | 空気入れを新たに設置した空港         | 1空港      | } <b>計2空港</b><br>(1空港)   |
|  | 空気入れを設置している空港          | 1空港      |                          |
|  | 空気入れを新たに設置した鉄道駅        | H30年度 5駅 | (0駅)                     |
|  | 空気入れを新たに設置した民間施設       | 36施設     | } <b>計71施設</b><br>(35施設) |
|  | 空気入れを設置している民間施設(H29年度) | 35施設     |                          |
|   |                        |          | <b>合計: 111施設 (68施設)</b>  |

【モデルルート全長1,670km】 設置間隔 H29: 25km/箇所 ⇒ H30: 15km/箇所

## 2. 石狩川流域圏ルート

【L=430km】

道の駅  : 12施設 (12施設)  
 空港  : 1空港 ( 0空港)  
 民間施設  : 2施設 ( 0施設)  
**合計: 15施設 (12施設)**  
 設置間隔 H29: 36km/箇所 ⇒ H30: 29km/箇所

## 3. 阿寒・摩周・釧路湿原ルート

【L=310km】

道の駅  : 4施設 ( 4施設)  
 民間施設  : 24施設 ( 0施設)  
**合計: 28施設 ( 4施設)**  
 設置間隔 H29: 78km/箇所 ⇒ H30: 11km/箇所

## 5. 富良野・占冠ルート

【L=180km】

道の駅  : 2施設 (2施設)  
 民間施設  : 4施設 (4施設)  
**合計: 6施設 (6施設)**  
 設置間隔 H29: 30km/箇所 ⇒ H30: 30km/箇所



## 4. トカプチ400【L=400km】

道の駅   : 10施設 ( 9施設)  
 空港  : 1空港 ( 1空港)  
 民間施設   : 34施設 (25施設)  
**合計: 45施設 (35施設)**  
 設置間隔 H29: 11km/箇所 ⇒ H30: 9km/箇所

0 25 50 100 キロメートル

# モデルルートにおけるボトル給水機能の設置状況

以下、( )内はH29年度の数值

|   |                           |       |                |                 |
|---|---------------------------|-------|----------------|-----------------|
|  | ボトル給水機能を設置している道の駅         | H30年度 | 12施設           | (12施設)          |
|  | ボトル給水機能を新たに設置した空港         | H30年度 | 1空港            | (0空港)           |
| ★   | ボトル給水機能を新たに設置した民間施設       |       | 5施設            | 計73施設<br>(68施設) |
| ★   | ボトル給水機能を設置している民間施設(H29年度) |       | 68施設           |                 |
|   |                           |       | 合計: 86施設(80施設) |                 |
| 【モデルルート全長1,670km】 設置間隔 H29:21km/箇所 ⇒ H30:19km/箇所                                    |                           |       |                |                 |

**1. きた北海道ルート**  
【L=350km】  
民間施設 ★ : 7施設(7施設)  
合計: 7施設(7施設)  
設置間隔 H29:50km/箇所 ⇒ H30:50km/箇所

**2. 石狩川流域圏ルート**  
【L=430km】  
民間施設 ★ : 1施設(0施設)  
合計: 1施設(0施設)  
設置間隔 H29:なし ⇒ H30:430km/箇所

**3. 阿寒・摩周・釧路湿原ルート**  
【L=310km】  
合計: 0施設(0施設)  
設置間隔 H29:なし ⇒ H30:なし

**5. 富良野・占冠ルート**  
【L=180km】  
民間施設 ★ : 10施設(10施設)  
合計: 10施設(10施設)  
設置間隔 H29:18km/箇所 ⇒ H30:18km/箇所

**4. トカプチ400【L=400km】**  
道の駅  : 12施設(12施設)  
空港  : 1空港(0空港)  
民間施設 ★★ : 55施設(51施設)  
合計: 68施設(63施設)  
設置間隔 H29:6km/箇所 ⇒ H30:6km/箇所





# 休憩施設に関するアンケート調査の手法等

【調査期間】 H29 平成29年8月～10月の約3ヶ月間 / H30 平成30年7月～10月の約4ヶ月間

【対象者】 サイクリスト

【調査方法】 モニーツアーやイベント等に合わせ「聞き取り」によるアンケート調査を実施

## 【ルート別アンケート調査回収数】

|     | きた北海道ルート | 石狩川流域圏ルート | 阿寒・摩周・釧路湿原ルート | トカプチ400 | 富良野・占冠ルート | 合計   |
|-----|----------|-----------|---------------|---------|-----------|------|
| H29 | 79票      | 54票       | 47票           | 40票     | 42票       | 262票 |
| H30 | 70票      | 40票       | 41票           | 22票     | 7票        | 180票 |

## 【調査内容】

①走行中の困ったこと

試行ルートを通行中に困ったことがあれば教えてください。（複数回答可）

1.休憩施設が少ない 2.トイレが少ない 3.自動販売機が少ない 4.路面状態が悪い（砂利や小石がある）  
5.突然天候が崩れて乗れなくなった 6.携帯電話不感地帯のため連絡が取れなかった 7.困ったことはない  
8.その他  
( )

②休憩施設に必要と思う機能

サイクリング時に立ち寄る休憩施設について、必要と思う機能（上位3つ）を教えてください。

1.自転車の出張修理/レスキュー 2.チューブや工具などの販売/レンタル 3.自転車を修理してくれる施設  
4.総合的な相談窓口やHPなどの情報 5.情報マップがある施設  
6.その他  
( )

③休憩施設の間隔  
(H30のみ)

サイクリング時に立ち寄る休憩施設について適切な設置間隔をお教えてください。  
(何km走行に1回休憩しますか?)

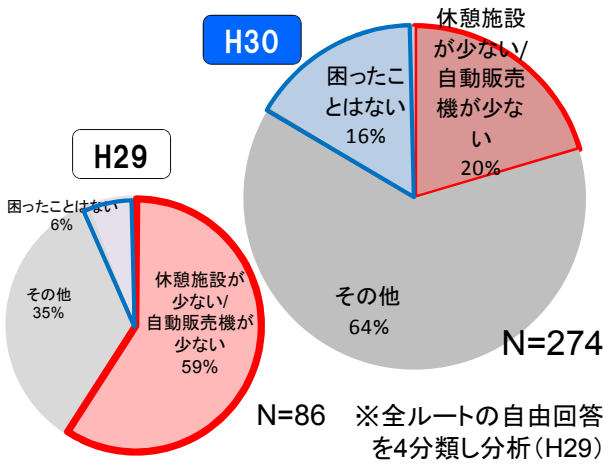
約  km毎に休憩施設が必要

# 利用者のアンケート調査結果 ①休憩施設

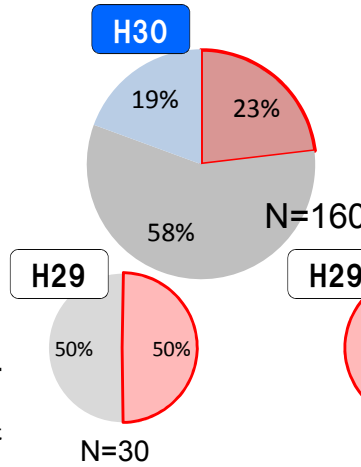
○走行中に困ったことは、昨年度課題であった「休憩施設が少ない/自動販売機が少ない」の割合が低減（全ルートH29:59%⇒H30:20%）。「困ったことはない」の割合は上昇（全ルートH29:6%⇒H30:16%）。

○休憩施設の適切な設置間隔は、全ルートでは11～20kmが6割を占め、各ルートにおいても、5～6割を占める。

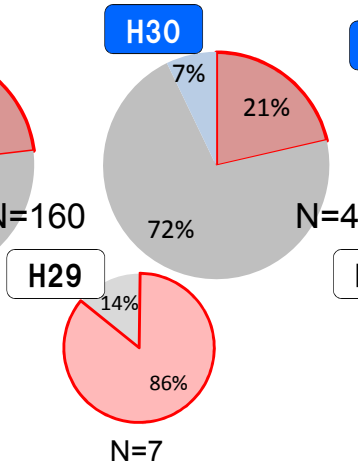
## ▼走行中に困ったこと 【全ルート合計】



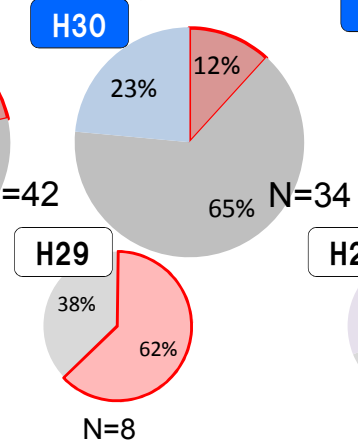
## 【きた北海道ルート】



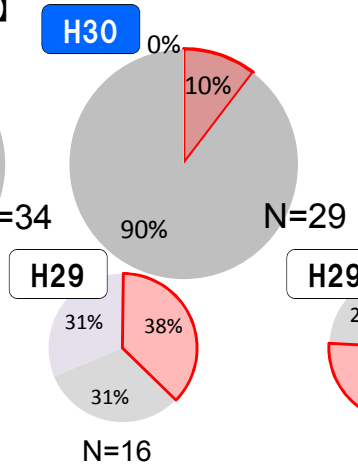
## 【石狩川流域圏ルート】



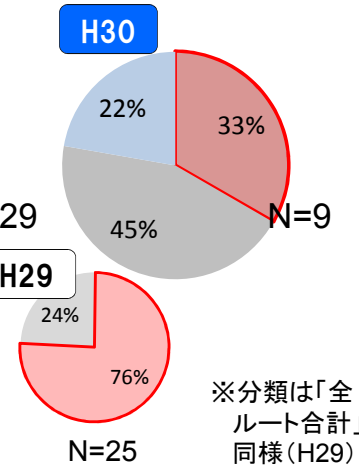
## 【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】



## 【トカプチ400】

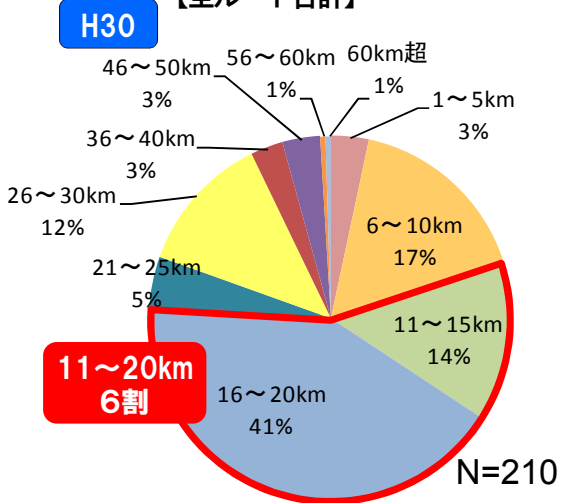


## 【富良野・占冠ルート】

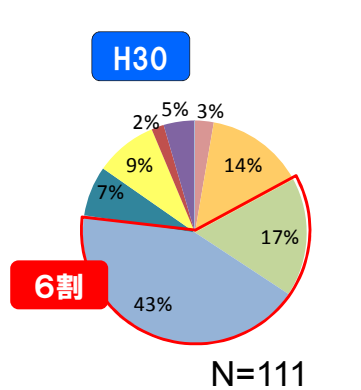


※分類は「全ルート合計」と同様(H29)

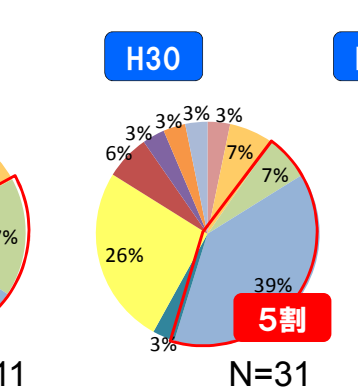
## ▼休憩施設の適切な設置間隔 【全ルート合計】



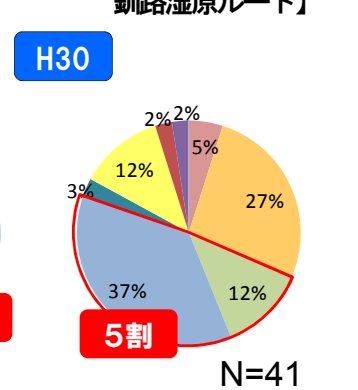
## 【きた北海道ルート】



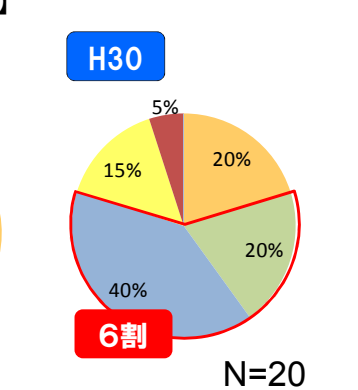
## 【石狩川流域圏ルート】



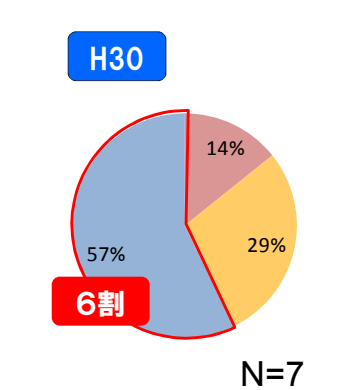
## 【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】



## 【トカプチ400】



## 【富良野・占冠ルート】

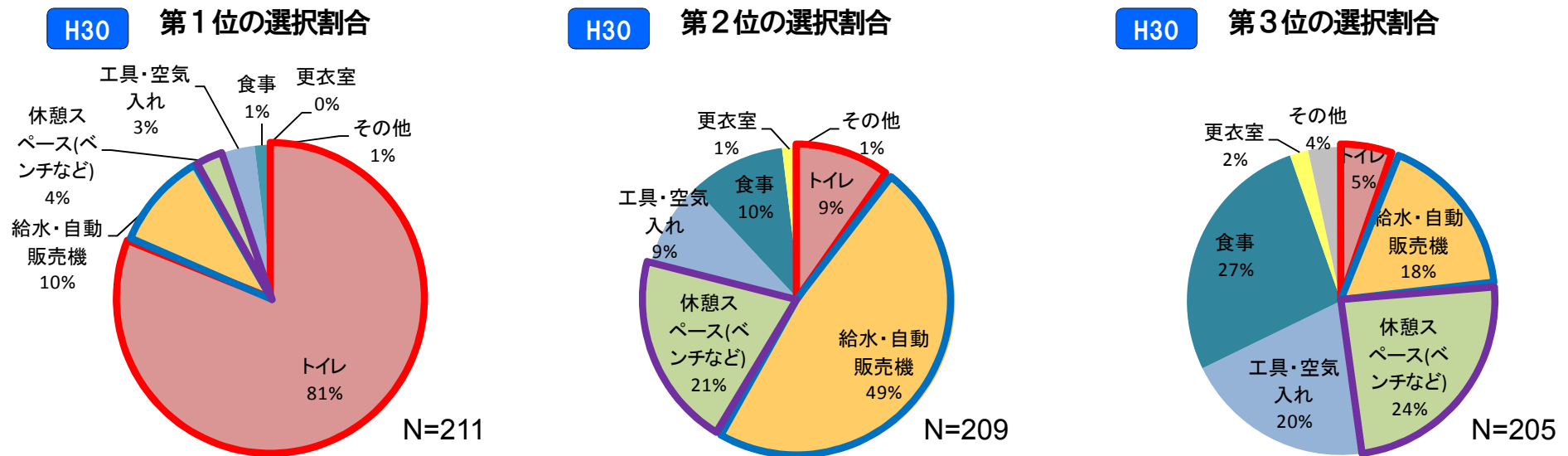


※H29には未設定の設問

# 利用者のアンケート調査結果 ①休憩施設

○休憩施設に必要な機能としては、「トイレ」、「給水・自動販売機」を挙げる人が8割以上を占める。  
○次いで「休憩スペース」が挙げられている。(5割)

## ▼休憩施設に必要と思う機能（上位3つ） 【全ルート合計】



上位3つのうち、どれかにトイレを挙げた人の割合 **95%**  
上位3つのうち、どれかに給水・自動販売機を挙げた人の割合 **77%**  
上位3つのうち、どれかに休憩スペースを挙げた人の割合 **49%**



# 試行内容 ②移動のサポート

- 周遊エリアの拡大やトラブル時(悪天候やけが等)の移動をサポートすることを目的とし、公共交通の事業者との連携により路線バスを活用した輪行サービスを昨年度から継続。(1/5ルート)
- 移動時の負担軽減を目的とし、運送業者との連携により荷物輸送サービスを昨年度から実施。(1/5ルート)
- サイクリングでのトラブル発生時の緊急サポート体制の充実を目的とし、道の駅でのタイヤチューブの販売を昨年度から継続。(1/5ルート) また、タクシー会社等と連携した自転車積込車両の運用を新規実施。(3/5ルート)

## ▼輪行サービスの実施

実施期間: H30.4.21~10.31  
 積載料金: 500円/回(+目的地迄の運賃)  
 利用方法: 事前予約(ただし、予約なしでも利用させている)  
 利用者数: 40名  
 (日本人29名・外国人11名)  
 (シティサイクル24名・ロード4名・MTB12名)



利尻島内における路線バスを活用した輪行サービス  
 次年度以降の予定: 継続 (宗谷バス株) (利尻富士町・利尻町)【きた北海道ルート】

## ▼荷物輸送サービスの実施

実施期間:  
 H29.9.1~9.3  
 (イベント期間中のみ)  
 利用者数: 4名



運送業者と連携した荷物輸送サービス  
 【きた北海道ルート】

実施期間:  
 H30.10.24~11.4  
 帯広空港~帯広バスターミナル間で乗り捨てレンタサイクルと連携



バス事業者と連携した荷物輸送サービス  
 (十勝バス株) (帯広市)【トカプチ400】

## ▼緊急サポート体制の充実

実施期間: H30.4~      料金: 1,080円  
 利用方法: 店頭販売      利用者数: 1名

次年度以降の予定: 継続



タイヤチューブの販売(道の駅ピアしほろ21)  
 (土幌町)【トカプチ400】

## ▼自転車輸送サービス (緊急時も対応)

実施期間: 通年  
 料金: 4,320円/30分  
 定員: 旅客10人、自転車2台  
 利用方法: 電話予約  
 利用回数: 5回(9月現在)  
 次年度以降の予定: 継続



タクシー会社との連携による自転車輸送サービス  
 (平和ハイヤー)  
 【きた北海道ルート】

実施期間:  
 H30.6.1~  
 料金:  
 7,600円/時間  
 定員:  
 旅客9人  
 自転車8台  
 利用方法:  
 電話予約  
 利用回数: 16回(9月現在)  
 次年度以降の予定: 継続、PR  
 方法検討



タクシー会社との連携による自転車輸送サービス  
 (阿寒観光ハイヤー)  
 【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】

トラブル時には、工具を無料提供し現地修理する、またはホテルまで送迎するサービスを実施



緊急時サポートの様子  
 (ホテルTAITO)  
 【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】

# 試行内容 ②移動のサポート

○個人の自転車を現地に持ち込まないサイクリストのサポートを目的とし、全ルートでレンタサイクル事業を開始。(全ルート)

## ▼レンタサイクル環境の開始・継続

実施期間: H30.7.1~9.30

車種・台数:

かご付き電動自転車、10台

料金: 500円/時間

利用者数: 65名(うち、外国人20名)

次年度以降の予定:

今年度モニター実施のため、  
次年度に向けて検証



レンタサイクル事業の開始・拡充  
(稚内観光協会、宗谷岬ツアーセンター)  
(稚内市)【きた北海道ルート】

実施期間: H30.5~H30.10

車種・台数:

ロード5台、クロス5台

料金: 1500円/7時間

利用者数:

H29 422名(うち外国人4名)

H30 374名

次年度以降の予定: 継続



レンタサイクル事業の継続  
(なよろ観光まちづくり協会、  
駅前交流プラザよろーな)  
(名寄市)【きた北海道ルート】

実施期間: H30.4~H30.11

車種・料金:

・ロードバイク

4時間 2,500円

8時間 3,500円

・クロスバイク

4時間 1,500円

8時間 2,500円

・MTB

4時間 2,000円

8時間 3,000円

利用者数:

H30 33名

(うち、外国人0名)

次年度以降の予定: 継続



レンタサイクル事業の継続  
(ANDOR)(更別村)  
【トカプチ400ルート】

実施期間: H30.4~

車種:

クロスバイク、ファットバイク

料金: 2,000円/日

利用時間: 10時~17時

※上記以外の概要、

次年度以降の予定は不明



レンタサイクル事業の開始(ピパの湯ゆ  
~りん館新館ANNEX)(美唄市)  
【石狩川流域圏ルート】

実施期間: 通年

車種・台数:

ロード4台、MTB7台、

電動自転車2台

料金: 無料

利用者数:

H29 119名(うち外国人4名)

H30 87名

次年度以降の予定: 継続



レンタサイクル事業の継続  
(占冠村づくり観光協会、道の駅自然体感しむかつぶ)  
(占冠村)【富良野・占冠ルート】

実施期間: H30.7.1~10.31

車種・台数:

電動アシスト付自転車、10台

料金:

村内4箇所(鶴居グリーンパーク、  
ホテルTAITO、ファームインつるい、  
ウッティホテル&レストラン夢工房)  
の宿泊者は無料

利用者数:

39名(うち、外国人2名)

次年度以降の予定: 継続



レンタサイクル事業の開始  
(鶴居村観光協会)  
(鶴居村)【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】



# 試行内容 ②移動のサポート

○一部ルートでは、広域レンタサイクルとして乗り捨てサービスを新たに展開。(H29:0/5ルート⇒H30:2/5ルート)

## ▼広域レンタサイクル環境の開始

【交通拠点間(空港・駅・観光地)の移動サービス】

実施期間: H30.10.24~11.4

車種・台数: ロード4台、クロス2台、MTB2台、電動10台他

料金: 300円~/時間(乗り捨て料金+1000円)

利用方法: 店頭受付

利用者数: 0名

実施期間: H30.9.3~10.14

車種・台数: クロス10台

料金: 半日利用・4時間未満2,000円

1日利用・4時間以上3,500円

利用方法: 電話予約

利用者数: 4名

(9月中)



帯広駅(おびくる) (帯広市)【トカプチ400】



レンタサイクル「とかつちや」の  
広域な乗り捨てレンタサイクル事業の開始  
(H30.10.24~11.4)



十勝川温泉ガイドセンター  
(音更村)【トカプチ400】



乗り捨て拠点間:  
釧路市街  
⇔道の駅 阿寒丹頂の里

広域な乗り捨てレンタサイクル事業の開始(H30.9.3~10.14)  
(くしろロコサイクルプロジェクト) (釧路市・阿寒町)【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】

**one way cycling** 片道自転車という新しいレンタサイクルのカたち

ワンウェイ・サイクリング 高知実業

ワンウェイ・サイクリングは、ワンウェイ・サイクリングセンターから出発して、ワンウェイ・サイクリングセンターまで片道サイクリングが出来る、新しいレンタサイクルサービスが提供されます。次の目的地(乗り道)は、道路バスなどを使って移動しましょう!

2018 9.3 -10.14

ワンウェイ・サイクリング ご利用方法

貸出拠点 片道は自転車 還却拠点 乗りはバス 次の目的地へ

※各拠点のサイクリングにチャレンジャー、アドベンチャー、アドベントゥアリスの各チームが参加しています。ぜひ、一緒にサイクリングを楽しみましょう。

**料金・時間**

- 自転車レンタル料金 (1台)
  - 半日利用・4時間未満 2,000円
  - 一日利用・4時間以上 3,500円
- 乗り捨て料金 1台 2,000円

※乗り捨て料金は、下記各拠点に限りません。

**サイクル拠点/取次店**

- ・釧路市街 サイクルガレージ PAZ TEL 0154-65-6554
- ・阿寒町/道の駅「阿寒丹頂の里」 サークルハウス赤いペレー TEL 0154-66-2330

運営実施主体 くしろロコサイクルプロジェクト



# 試行内容 ②移動のサポート(レンタサイクルサービスを実施している施設)

**1. きた北海道ルート**  
**【L=350km】**  
 民間施設 ★ : 14施設  
 合計: 14施設

**2. 石狩川流域圏ルート**  
**【L=430km】**  
 道の駅 🚗 : 3施設  
 民間施設 ★ : 3施設  
 合計: 6施設

**5. 富良野・占冠ルート**  
**【L=180km】**  
 道の駅 🚗 : 1施設  
 民間施設 ★ : 4施設  
 合計: 5施設

|                          |      |
|--------------------------|------|
| 🚗 レンタサイクルサービスを実施している道の駅  | 6施設  |
| ✈️ レンタサイクルサービスを実施している空港  | 1空港  |
| ★ レンタサイクルサービスを実施している民間施設 | 38施設 |
| <b>合計: 45施設</b>          |      |

【モデルルート全長1,670km】

**3. 阿寒・摩周・釧路湿原ルート**  
**【L=310km】**  
 道の駅 🚗 : 1施設  
 民間施設 ★ : 5施設  
 合計: 6施設

**4. トカプチ400【L=400km】**  
 道の駅 🚗 : 1施設  
 空港 ✈️ : 1空港  
 民間施設 ★ : 12施設  
 合計: 14施設



# 利用者のアンケート調査結果 ②移動のサポート

- 各サービス事業者や利用者へ移動のサポートに関する意見の聞き取りを実施。
- アンケート調査の自由回答意見等より、「輪行サービス」の利用者は増加傾向となっており、「荷物輸送サービス」については、外国人対応を望む意見あり。
- 「緊急サポート体制」、「レンタサイクル環境」については、更なる充実を求める意見あり。

## ▼「輪行サービス」に関する意見

- ・バスに自転車を載せる外国人の利用が比較的多い。(運営者)【きた北海道ルート】
- ・繁忙期は、1日に20~30台のサイクリストがバスに乗車しているので、利用者が増えている実感がある。(運営者)【きた北海道ルート】

## ▼「荷物輸送サービス」に関する意見

- ・荷物を持ったままのサイクリングは大変である。
- ・外国人の個人ツアーにとっては、外国語に対応しているところがないので輸送サービスを利用したいのに利用できない状況である。(上記2件、ツアー企画者)【きた北海道ルート】

## ▼「緊急サポート体制」に関する意見

- ・道の駅でチューブを販売しているのは、パンクした時に助かる。他の道の駅でも買えるようにしてほしい。(利用者)【トカプチ400】
- ・宿泊者へのサービスとして、トラブル時の緊急サポート(自転車輸送)が好評である。(ホテルTAITO)【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】

## ▼「レンタサイクル環境の充実」に関する意見

- ・安くてとても利用しやすかった。窓口の方もとても親切だった。ありがとうございました。(利用者)【トカプチ400】
- ・台数がもう少し多いとよい。また、子供用の自転車もあるとよい。(利用者)【富良野・美瑛ルート】



バスへの自転車持込み状況(利尻富士町・利尻町)【きた北海道ルート】



緊急時サポートの様子(ホテルTAITO)【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】



自転車積込車両(ワンボックス)【十勝中央観光タクシー(株)他】【トカプチ400】



レンタサイクルの利用状況(鶴居村観光協会)【鶴居村】【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】



レンタサイクル利用状況(ひがし大雪自然館)【上士幌町】【トカプチ400】



# 試行内容 ③ イベント・モニターツアーの実施

○サイクリスト目線でのルート環境整備の確認やサイクリストに広くルートの魅力を周知することを目的とし、全ルートにおいてサイクリングイベントを実施。(全ルート)

## ▼サイクリングイベント・ツアーの事例

### TEPPEN-RIDE2018 【きた北海道ルート】

実施期間:

H30.9.22~9.24

概要:旭川を出発して3日間、12の市町村を通りながら、My自転車と一緒に日本のてっぺん・宗谷岬を目指す旅のイベント  
走行距離:325km  
参加者数:25名



「TEPPEN-REDE2018」

### きた北海道エコ・モビリティ R3モニターツアー 【きた北海道ルート】

実施期間:

H30.9.22~9.24

概要:「道と川とJR」が並行する地域性を最大限に生かして自転車やカヌー、フットパスなどの「人力」による移動で、周遊性向上に繋がり、且つ、スロウな移動が地域への滞在時間を長期化、経済効果が生まれることも期待したモニターツアーを実施

走行距離:325km

参加者数:31名

(TEPPEN-RIDE参加者含む)



JRへの自転車の輸行



ルート図



地域ガイドによるおすすめコースの案内

### 石狩川流域圏ルート試走会 【石狩川流域圏ルート】

実施日:H30.7.21

概要:石狩川流域圏会議の構成市町村の首長等が実際に走行。「ルートの魅力の再発見」、「ルートのPR」を目的に実施  
走行距離:約17km  
参加者数:首長等16名を含む全42名



石狩川流域圏ルート走行会



ルート図



# 試行内容 ③ イベント・モニターツアーの実施

## ▼サイクリングイベント・ツアーの事例

### トカプチ400現地試走会 【トカプチ400】

実施期間:

- ①H29.9.6
- ②H30.10.10

概要: 十勝サイクルツーリズム研究会の活動イベントとして、H29～H30年に設置された案内看板シールや矢羽型路面表示、道の駅の取り組み状況等を視察。

走行距離:

- ①45km、②37km

参加者数:

- ①②20人



十勝サイクルツーリズム研究会  
「現地試走会」

### かわまちづくり団体と連携した モニターツアー 【トカプチ400】

実施期間:

- ①H30.9.22
- ②H30.9.23

概要: 道外からの参加者を招き、かわまちづくり団体とともにトカプチ400ルートの魅力と課題を検証するツアー

走行距離: ①60km、②120km

参加者数: ①②20人



「トカプチ400モニターツアー」

### チャレンジサイクリング 【富良野・占冠ルート】

実施期間: H30.9.8

概要: 基幹ルート上を走り、チェックポイントのスタンプの数に応じた景品を贈呈。サイクル講演会も開催

走行距離: 150km

※H30は、胆振東部地震により中止



チャレンジサイクリング(H29の状況)

### グランfond摩周 【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】

実施期間: H30.5.26～27

概要: 道東の絶景ロケーションを走り抜ける長距離ライド。美しい地場産食材のエイド食が好評のイベント

走行距離:

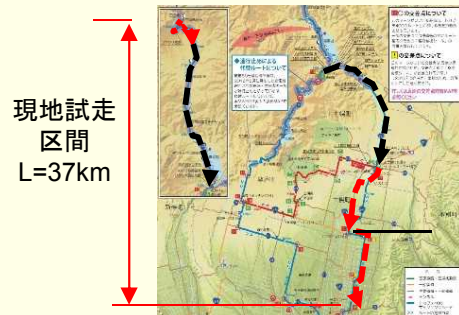
- 1日目  
美幌峠パノラマコース80km  
屈斜路湖カルデラコース60km
- 2日目  
ロング120km、ミドル90km、  
ショート60km

参加者数:

- 1日目80名、2日目183名  
(うち外国人13名)



「グランfond摩周」



現地試走  
区間  
L=37km

イベントルート図



ツアーの参加者



案内ポスター・ルート図



ルート図



# 利用者のアンケート調査結果 ③イベント・モニターツアー

○サイクリングイベントやモニターツアーの参加者からは、良好な景色、地域の魅力に関して好評価。  
○ツアーに参加した外国人からは、北海道の魅力である景色・食に加え、清潔なトイレに対する満足度が高い。

## ▼サイクリングイベント参加者アンケート結果

### TEPPEN-RIDE2018 【きた北海道ルート】

- ・休憩地点は適度な間隔で設けられ、地域の魅力を感じた。
- ・様々な風景を感じ、てっぺんの宗谷岬を目指すルートが良い。(達成感がある)

※サイクリングイベント参加者からの声

### 石狩川流域圏ルート試走会 【石狩川流域圏ルート】

- ・自転車の楽しさ、石狩川の広大さを認識できた。
- ・本州にはない視野の広さ、視覚の広さが北海道の財産と感じた。
- ・本州の会社の社員旅行や修学旅行などビジネスに繋げる可能性を持っていると感じた。
- ・上流から下流まで下り、色々な風景を観るのが良いと思う。

※首長を中心に(走行)後に収集した意見より

### トカプチ400現地試走会 【トカプチ400】

- ・河川敷は並走できて楽しい。
- ・基線(町道)は素晴らしかったのでPRしたい。
- ・十勝地域の各種施設におけるサイクルラック設置の取組は素晴らしい。

※現地試走会アンケート、意見交換の結果より(参加者アンケート用紙回答) N=21

### チャレンジサイクリング 【富良野・占冠ルート】

- ・道に迷わなくなる。
- ・安心・快適にサイクリングができる。

※上記は、H29意見。H30は、胆振東部地震により中止

※H29富良野美瑛チャレンジサイクリング(参加者アンケート用紙回答) N=49

## ▼海外からのモニターツアー参加者アンケート結果

イギリス人ツアー  
【にわサイクリングツアーズ】  
【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】

- ・景色が良かった。
- ・食べ物が美味しかった。
- ・トイレがきれいだった。

※イギリス人ツアーアンケート結果より(参加者アンケート用紙回答) N=9



休憩地点(智恵文沼)



休憩ポイント



並走ができる河川敷



チャレンジサイクリング案内ポスター



好評を得た硫黄山



ゴールの宗谷岬



空知大橋から見た空知川  
石狩川流域圏会議HPより



レンタサイクル環境の確認



ルートを案内する路面表示



川湯温泉駅の足湯



# 試行内容 ④ルートのご案内や周知

○ルートの詳細案内、周知等を目的とし、休憩施設や景観スポット、注意箇所、自転車走行ルール等を掲載したサイクリングマップを作成・配布。(全ルート)

## ▼サイクリングマップの作成・配布

### <きた北海道ルート>



サイクリングマップ  
【きた北海道ルート】

### <トカプチ400>



サイクリングマップ～北ルート～  
【トカプチ400】

### <阿寒・摩周・釧路湿原ルート>



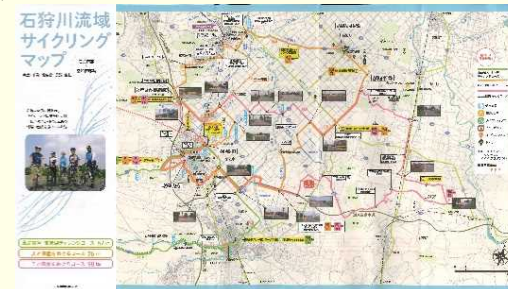
サイクリングマップ ～釧路エリア～  
【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】

### <富良野・占冠ルート>



サイクリングマップ  
【富良野・占冠ルート】

### <石狩川流域圏ルート>



サイクリングマップ  
～石狩南部&空知南部編～  
【石狩川流域圏ルート】

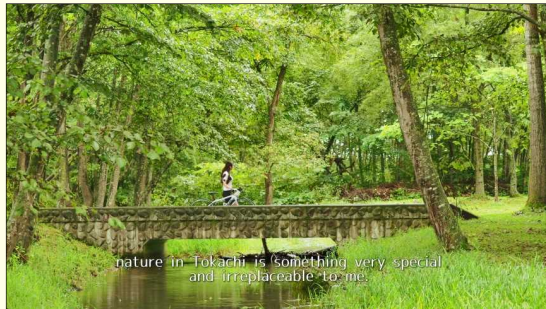


# 試行内容 ④ルートのご案内や周知

- ルートの周知を目的とし、プロモーション動画(日本語・英語・中国語)を作成・配信。
- 本取り組みをPRするため、全道フォーラムを開催するとともに、全国のPRイベントにも参加。

## ▼プロモーション動画の作成・配信

配信期間: H29.12~  
配信方法・場所: YouTube  
言語: 日本語・英語・中国語  
動画の特徴: 十勝の魅力をPR  
再生回数: 3,200回(約1年間)



プロモーション動画  
【トカプチ400】

次年度以降の予定  
: 十勝地域のサイクルツーリズム  
PR動画(第2弾)を配信

配信期間: H28.12~  
配信方法・場所: FaceBook  
言語: 日本語  
動画の特徴: くしろサイクルツーリズム推進協議会(8市町村)  
再生回数: 1830回(平成30年9月現在)  
次年度以降の予定  
: 今年度、新たな動画の作成中



プロモーション動画  
【(阿寒・摩周・釧路湿原ルート)】

## ▼PRイベントへの開催・参加

開催日: H30.5.29  
会場: ホテル札幌芸文館  
PR概要: 基調講演・話題提供、パネルディスカッション、ポスター展示等のPRブース設置  
参加者数: 217名



北海道のサイクルツーリズム推進フォーラム

期間: H30.11.9~11  
会場: 幕張メッセ  
PR概要: サイクルモード2018に出展  
参加者数: 約25,700人



サイクルモード2018 展示ブース・PRポスター

期間: H30.10.26~27  
会場: 堺市産業振興センター  
PR概要: ポスターセッションに出展  
参加者数: 約400名



全国自転車活用推進フォーラム 展示ポスター前  
~第7回自転車利用環境向上会議 in 堺~

# 試行結果 ④ルートのご案内や周知

- サイクリングマップ、およびプロモーション動画は好評であった。
- プロモーション動画の再生回数は、トカプチ400では合計3,200回、阿寒・摩周・釧路湿原ルートでは合計1,800回を記録。
- 初めて全道フォーラムを開催(217名参加)し、市民へのPRのほか、モデルルート間の連携を行った。全国自転車活用推進フォーラム(約400名参加)や、サイクルモード2018(約25,700名参加)では、全国の参加者から取り組みに対する関心を得た。

## サイクリングマップに関する意見

- ・ルートマップは必須。作成したことは重要である。
- ・マップにはサイクリスト目線に合わせた情報が重要(上り・下り情報等を含め)。
- ・拠点となる「道の駅」やトイレ、給水ポイント、コンビニの情報、地域の美味しい店等の情報も重要なので、今後の改訂版に期待。

第1回宗谷地域におけるサイクルツーリズムに関する意見交換会より【きた北海道ルート】

- ・折りたたむと、ポケットに入るサイズなため、現地で確認がしやすく良い。
- ・多少雨に濡れても破れない素材になっており、安心。
- ・ルートラボのQRコードの記載があるため、マップでは周辺施設、走行時はルートラボと併用できる。

十勝サイクルツーリズム研究会 勉強会における意見より【トカプチ400】

## プロモーション動画に関するの再生回数

日本語版:約1,900回 英語版:約300回 繁体字版:約1,000回  
(合計:計3,200回)【トカプチ400】

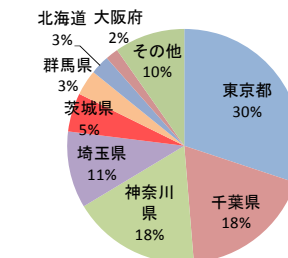
日本語版:約1800回(平成30年9月現在)【阿寒・摩周・釧路湿原ルート】

## プロモーション動画に関する意見

- ・大きなヌプカが映ってますね。※ヌプカ:原野  
この映像も十勝の大きなPRになりますように。
- ・美しい風景が最高です。
- ・自転車は持っていませんが、映像が綺麗です！

プロモーション動画のコメント欄より【トカプチ400ルート】

## PRイベントの参加状況



ブース立寄客の居住地  
(アンケートより,N=113)

サイクルモード2018出展ブースの状況



全国自転車活用推進フォーラムの状況  
～第7回自転車利用環境向上会議 in 堺～

# H30年度 試行結果のまとめ

| H29 試行時の評価   | H30年度 試行実施内容と評価結果  | 今後の方向性  |
|--|--|---|
| <p><b>休憩施設の充実</b><br/>○サイクルラック設置等を行ったが、「休憩施設が少ない/自動販売機が少ない」との意見</p>      | <p><b>①実施内容</b><br/>○民間施設や関係機関等と連携し、サイクルラック、修理工具・空気入れ・ボトル給水等を備えた休憩施設を増加させる取組を実施。<br/>○自転車の持ち込み可能な宿泊施設を増加させる取組を実施。<br/>▼サイクルラック設置(+52箇所)／▼自転車の持ち込み可能な宿泊施設(+23箇所)／▼修理工具(+10箇所)・空気入れ(+43箇所)、ボトル給水(+6箇所)／▼JRとの連携による休憩施設の充実(新規:宗谷線(+5箇所))</p> <hr/> <p><b>②評価結果(アンケート調査)</b><br/>○昨年度課題であった「休憩施設が少ない/自動販売機が少ない」の割合が低減(全ルート H29:6割 ⇒ H30:2割)<br/>○休憩施設の機能として、トイレ、給水・自動販売機は8割以上、休憩スペースは5割の人が必要と回答。また適切な設置間隔は、10～20kmと回答する声が6割</p> | <p>○民間施設や関係機関等と連携し、サイクルラック、宿泊施設内への自転車の持ち込み、修理工具・空気入れ・ボトル給水等を完備する休憩施設を増やし、休憩施設の充実を図ることが望ましい<br/>○休憩施設は、平均間隔が20km以内であることが望ましい<br/>○休憩施設には、トイレ、給水所(自動販売機を含む)、サイクルラックが常備されていることが望ましい(修理工具、空気入れ等が常備されていることがより望ましい)</p> |
| <p><b>移動のサポート</b><br/>○「輪行サービス」、「荷物輸送サービス」、「緊急サポート体制」を充実して欲しいとの意見</p>    | <p><b>①実施内容</b><br/>○民間事業者と連携し、輪行・自転車輸送・荷物輸送サービス、緊急サポート、レンタサイクルの充実を図る。<br/>▼輪行サービスの実施(1/5ルート)／▼緊急サポート体制の充実(1/5ルート)<br/>▼荷物輸送サービスの実施(1/5ルート)／▼自転車輸送サービス(緊急時も対応)(3/5ルート)</p> <hr/> <p><b>②評価結果(意見収集)</b><br/>○「輪行サービス」利用者は増加傾向。「荷物輸送サービス」について、外国語非対応のため利用できないとの意見があった<br/>○「緊急サポート体制」では、道の駅でのチューブ販売、宿泊者の緊急サポート(自転車輸送)、が好評<br/>○「レンタサイクル環境の充実」では、安くて利用しやすいという声がある一方、台数が少ない、子供用の自転車もあるとよとの意見があった</p>                           | <p>○民間施設と連携して、輪行サービス、緊急サポート体制の充実に努め、荷物輸送サービスや自転車輸送サービス、レンタサイクル、緊急時の対応などのサイクリストの移動のサポート体制を構築することが望ましい</p>  |
| <p><b>イベント・モニターツアー</b><br/>○イベント・モニターツアー参加者からは、「走りやすい」や「景観・食に満足」との評価</p> | <p><b>①実施内容</b><br/>○サイクリングイベントやモニターツアーを継続実施。<br/>▼サイクリングイベント(全ルート)／▼海外からのモニターツアー(2/5ルート)</p> <hr/> <p><b>②評価結果(意見収集)</b><br/>○サイクリングイベントやモニターツアー参加者からは、良好な景色、地域の魅力に関して好評価。</p>  | <p>○サイクリストにルートの魅力を周知するため、地域団体と連携したサイクリングイベントや海外からのモニターツアーを実施することが望ましい</p>   |
| <p><b>ルート案内や周知</b><br/>○サイクリングマップやプロモーション動画を作成し好評</p>                    | <p><b>①実施内容</b><br/>○サイクリングマップの作成・配布、プロモーション動画の作成・配信、イベント等でのPRの実施。<br/>▼サイクリングマップの作製・配布(全ルート)／▼プロモーション動画の作成・配信(2/5ルート)／▼PRイベントの開催・参加(北海道のサイクルツーリズム推進フォーラム、サイクルモード2018(幕張メッセ))</p> <hr/> <p><b>②評価結果(意見収集)</b><br/>○マップ、及び動画は好評。(再生回数は、トカプチ400:3,100回、阿寒・摩周・釧路湿原ルート:計1,800回)、全道フォーラム(217名参加)、全国自転車活用推進フォーラム(H30年は約400名参加)、サイクルモード2018(H30年は約25,700名参加)</p>  | <p>○サイクリングマップの作成・配布、プロモーション動画の作成・配信を行うことが望ましい<br/>○各種フォーラムや全国的なPRイベント(自転車利用環境向上会議、サイクルモード等)に参加し、ルート案内や周知を図ることが望ましい</p>  |